日本一の鮎が棲むまち

広報やすだ

1
令和3年(2021年)
No.661

令和３年(2021) １月１日発行

編集･発行　〒781-6421 高知県安芸郡安田町役場 地域創生課　☎0887-38-6713
FAX0887-38-6723
ホームページ　https://www.town.yasuda.kochi.jp/

人口･世帯状況 2年11月末時点(前月比)			
男	1,266人(−2)	女	1,330人(±0)
合　計	2,596人(−2)	世帯数	1,267世帯(−1)

②～④年頭のごあいさつ
⑤濵田知事来町「濵田が参りました」
　町新採用職員を紹介します
⑨安田さくら園入園児募集

春からピカピカの１年生
（安田さくら園きりん組の皆さん）

年頭のごあいさつ

町長　黒岩之浩

明けましておめでとうございます。

町民の皆様方には、ご健勝にて新年をお迎えのこととと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、町政各般にわたり深いご理解のもと、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

年頭にあたり、皆様方の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、引き続き町政を担う重責を改めて痛感するとともに、決意を新たにしております。

昨年は、年明けから新型コロナウイルス感染症が急激な勢いで世界中に拡大し、日本国内では２月から感染者が増加しており、県内におきましても、年末から多くの感染者が出るなどいまだ収束のめどは立っておりません。また、住民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしている状況であることから、今後一層の感染拡大防止対策を行っていきたいと考えております。

これまで、「住民の声がしっかり届く住民目線に立った住民と共に歩くまちづくり」を町政運営の柱として、南海地震対策や幼稚・保育料の完全無償化、新規就農者対策、商店街振興対策などに取り組んでまいりました。また、新しいまちづくりや防災時の拠点となる新庁舎は昨年７月、無事に建物の完成を迎え、今月中には全ての工事が完了し、２月からは高齢化に対応したワンストップ化の取り組みとして農協・郵便局を含めた総合庁舎として新たなスタートを切ることとなります。

今後、人口減少、過疎高齢化が一段と進んでいく中で職員一人ひとりがこれまで以上に地域の皆さんと関わりを持って対話を重ね、地域の課題に協働して取り組むことが重要であります。そのためにも「対話と協働」による取り組みに全力を尽くしてまいる所存です。

皆様方のより良きお幸せをご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

町議会議長　小松憲次

明けましておめでとうございます。

町民の皆様方には、新年を迎え、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は、町議会に対しまして、あたたかいご支援と多大なご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

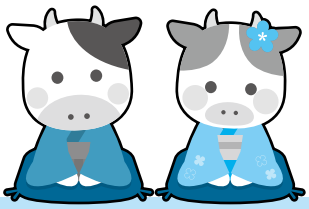
昨年は、急激な勢いで世界中に拡大した新型コロナウイルス感染症が、県内にも急増するなど、感染症予防と社会経済対策に取り組む一年となりました。

また、地方を取り巻く状況は依然として厳しく、景気の落ち込み、少子高齢化による人口減少、防災対策等、様々な課題に直面しておりますが、国政の施策を踏まえた「安田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」により課題解決に向けた取り組みを進めていかなければならないと考えております。

町議会といたしましても、国・県の動向を注視しながら町執行部と車の両輪のごとく連携し、二元代表制の一翼を担い、地域住民の代表機関であることを再確認して議会活動に取り組まなければならないと考えております。

新しい年を迎え、あらためてその役割と責任の重さを自覚し、住民全体の福祉向上のため、誠心誠意取り組んでまいる所存であります。

今後とも、町議会に対しまして、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



明けまして おめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします

安田町議会

議長　小松憲次
副議長　上総博
議会事務局長　竹内良和

［総務教育常任委員会］
委員長　豊永土佐太郎
副委員長　田之上健太
委員　佐竹正利
〃　黒岩円
〃　小松憲次

［産業厚生常任委員会］
委員長　小松延茂
副委員長　内川一則
委員　中島瑞夫
〃　太田賢三
〃　上総博

［議会運営委員会］
委員長　太田賢三
副委員長　田之上健太
委員　内川一則
〃　小松延茂
〃　豊永土佐太郎
〃　上総博

安田町監査委員

代表監査委員　西山明広
委員　佐竹正利

安田町固定資産評価審査委員会

委員　清岡東洋夫
〃　西山英雄
〃　小松光雄

安田町役場

町長　黒岩之浩
副町長　南順一
振興監　西岡正貴
総務課長　手島一憲
町民生活課長　町田知枝
経済建設課長　今村明人
地域創生課長　中川剛
支所長　中野彰久
会計管理者　有岡憲作
外職員一同

安田町教育委員会

教育長　山本誠
委員　松本眞明
〃　三谷克彦
〃　福岡真由美
〃　南一寛
教育次長兼社会教育課長　清岡智子
外事務局職員一同

安田町農業委員会

［農業委員］
会長　鶴田亀代志
会長職務代理者　中野吉健
委員　上総博
〃　小松悦子
〃　黒岩円
〃　西山雅人
〃　齊藤仁信
〃　西山充
〃　中野智里
〃　窪田廊

［農地利用最適化推進委員］
委員　西山市郎
〃　松本晄寶
〃　小松明彦
〃　安岡和志
外事務局職員一同

安田町選挙管理委員会

委員　濱口富貴子
〃　豊永均
〃　西岡博文
〃　西岡正彦
外事務局職員一同

関東安田会の私たちから、ふるさと安田町の皆さまへ

明けまして おめでとうございます

故郷の発展と皆さまのご多幸をお祈り申し上げます
おかげさまで、会発足から23周年を迎えました
本年もどうぞよろしくお願いいたします
令和3年元旦

名誉会長　乾　和雄（不動）　会　長　西岡　康雄（安田）
副 会 長　松本　雅也（安田）　相 談 役　有岡　義博（東島）

［会員］（順不同）

有澤　正典（正弘）	江頭　妙子（安田）	武内　頼宣（間下）	中野　富夫（西島）
三宅　利道（東島）	門田　峯（唐浜）	南　康男（安田）	南　博介（安田）
高松　晃（安田）	山本　明（安田）	浜川　博司（安田）	塩見　暢（安田）
西岡　忠雄（唐浜）	伊吹　泰介（中ノ川）	岡村紀代子（安田）	宮田　耿介（安田）
南　一彦（安田）	鏑木　伝（内京坊）	廣瀬　律子（安田）	小川　利行（小川）

関東安田会は、新しく入会される方を募集しています。　**問い合わせ先**　役場総務課　☎38−6711
FAX38−6780

第27回 寧浦全国色紙展
3町村合同で書画展開催

11月28日から12月6日まで、町文化センターで第27回寧浦全国色紙展が開催されました。最高賞の岡本寧浦賞には、北川村の阿部由美子さん（町文化センター教室生）が選ばれました。

会場には、一般作品のほか、招待作家などの作品計322点が展示され、多くの鑑賞者が訪れました。

受賞者は次の方々です。

（敬称略）

岡本寧浦賞
「和其心」　阿部由美子　北川村

岡本寧浦賞「和其心」　阿部由美子さん

高松小埜賞
「暁」　舟木美代子　島根県

清岡治之助賞
「享遐慶」　小林清子　田野町

石田英吉賞
「雲に眠り泉を聴く」　河田紅珮　大阪府

竹本土佐太夫賞
「飛」　久万田昭子　高知市

高知県知事賞
「花」　細川査織　奈半利町

高知県教育長賞
「夕立」　寺村真柳　香南市

安田町長賞
「素誠」　秋山彩翠　東京都

安田町議会議長賞
「鶴聴碁」　河﨑祐子　東京都

安田町教育長賞
「西行法師の歌」　谷口留仙　鳥取県

土佐鶴賞
「心」　古城仁秀　熊本県
「かんなの花」　谷村満枝　安芸市
「文史縦談」　森　萌翠　大阪府

玉の井賞
「朝夕」　島川準司　徳島県

濵田知事が来町「濵田が参りました」

あいさつをする濵田知事

12月７日、濵田省司知事が県民座談会「濵田が参りました」で安田町に来町しました。ＪＡ高知県中芸集出荷場　副運営委員長　清岡克弘さん、江渕牧場　江渕辰哉さん、南酒造場　代表取締役　南　知秀さん、安田町社会福祉協議会　横田八恵さん、つながる～絆～安田町内会　サポーター　小松博彦さん、㈱東京映画社　安田サテライトオフィス　福岡真由美さんが日ごろの活動や課題、今後の目標を報告するなど、知事と直接意見交換ができる大変貴重な機会となりました。

活発な意見交換

濵田知事を囲んでの記念撮影

町新採用職員の配属について

令和2年12月1日付

職　　名	所　　属	氏　　名	性 別	備　　考
主　　査	総　務　課	大 寺　　博 子	女	令和2年12月1日採用
主　　事	地域創生課	麻 田　　紗 希	女	令和2年12月1日採用

町新採用職員を紹介します

12月1日付で、2人の町職員が採用されました。よろしくお願いします。
①氏名　②出身地　③所属　④抱負　⑤趣味など

①麻田（あさだ）　紗希（さき）
②佐川町
③地域創生課
④自然豊かで景観がよく、美味しいものがたくさんある安田町に住めることを楽しみにしていました。今ある環境を守り、外部にもっと魅力が伝えていけるよう、地域の皆様方と協働していきたいと考えています。不慣れな所もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。
⑤旅行と車でのドライブが好きです。美味しいものを食べるのが好きなので、最近は近隣の美味しいものを探索中です。

①大寺（おおてら）　博子（ひろこ）
②北川村
③総務課
④この度、ご縁をいただきまして総務課で勤務させていただくことになりました。一日も早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるように頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。
⑤よさこい　掃除

安田中学校１年生が間伐体験等を通じて環境保全の大切さを学ぶ

～協働の森づくり事業～

11月16日、森林の持つ機能などについて学ぶ「協働の森づくり事業」が実施され、安田中学校1年生、電源開発㈱等33人が参加しました。

この事業は高知県、電源開発㈱、高知県森林整備公社、高知東部森林組合、安田町が連携して安田川流域の環境保全を一層推進していくための事業であり、今回の間伐体験やダムの施設見学を通じて森林の役割・環境保全の大切さを子どもたちに理解してもらうために実施しています。

生徒たちは整備公社、県、森林組合の指導員から説明を受けながら東島地区で間伐作業を体験し、立木を切ることの難しさや切った直後の木の香りを楽しみました。また、魚梁瀬ダムでは、電源開発㈱から施設の説明を受けながら普段はできない体験を満喫していました。

この体験では、森林が持つさまざまな機能やダムの役割だけではなく、環境保全の大切さも学ぶことで、自分たちの地域にはたくさんの自然があることを知ってもらい、次の世代に伝え、守っていけるようになればと願っています。

人権啓発活動を実施

12月４日から10日の人権週間にあわせ、町人権教育研究協議会では、地域の人権意識を高めようと人権啓発活動を実施しました。

期間中、文化センター、中山公民館、安田まちなみ交流館・和、福祉館に人権コーナーを設置し、来場者に啓発物資を配布したほか、12月８日には広報車で町内をまわり、人権啓発メッセージを伝えました。

また、安田小中学校では、児童生徒が人権学習の一環として人権標語を作るなど、人権教育に取り組みました。

「令和３年中芸広域連合消防出初式」の中止のお知らせ

例年、1月上旬に開催される中芸広域連合消防出初式は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

問い合わせ先　中芸広域連合　消防本部消防署　☎38－2643　FAX38－2554

安田へ行こうと思うがよ
～安田のファンづくりイベント～

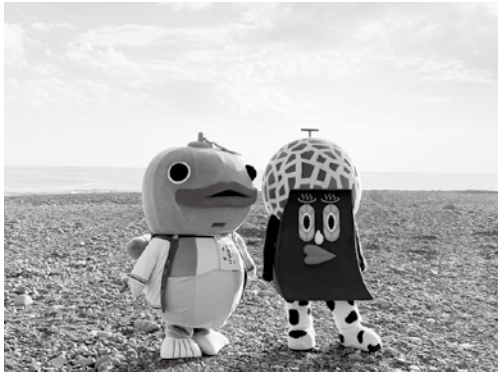
11月15日、安田のファンづくりイベントを開催しました。

このイベントは、町外在住の方に安田町の特産品や郷土料理を安田町の自然とのんびりした空気と一緒に味わっていただくことで“安田町のファン”を作りたいという思いで開催したものです。今回のツアーも受付時の検温、手指消毒、マスク着用等の新型コロナウイルス感染症対策を行い実施しました。

ツアー当日、唐浜駅に集合し、安田の夢プラン推進会清岡会長からの挨拶のあと、町コミュニティバス「やすら号」で四国八十八箇所霊場第二十七番札所「神峯寺」に向かい、住職から、お清め作法や神峯寺の歴史を教えていただいた後、本堂内陣でお参りをしました。

昼食後、唐浜化石発掘体験場に移動し、化石掘り体験をしました。初めは、化石を探すのに苦戦しつつも、サメの歯の化石を見つけた方もいました。

サプライズ企画のカプセル探しでは、安田町のおみやげ品や安田朗グッズが当たり、皆さんの喜ぶ姿が見られました。



その後町内の施設で、安田朗グッズなどの購入、休憩をし、最後に、輝るぽーと安田へ向かいました。町イメージキャラクター安田朗くんときくちくんが参加者を迎え、買い物を楽しんだ後、参加者みんなで浜辺に下りて、広くきれいな海や夕日を眺め、自然に囲まれたやすだじかんを満喫しました。

町では、今後も“安田町のファンづくり”に努めていきたいと考えています。イベント開催にあたって、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

令和2年11月、全国から安田町へ ～ふるさと納税寄附者からの応援メッセージ～

- 昨年、初めて安田町のみかんをいただき、美味しさに驚きました。今年も、雪国の家族へ届けて下さい。大切にいただきます。
- 安田町に来年伺います。あんたろうくんがきっかけです。応援しています。
- 安田朗大好きです。いつも見るたびに元気をもらっています。一度訪れましたが、大変きれいな良いところでした。お住まいの皆さんのために過ごせるようお役に立てれば幸いです。
- 未来ある若者たちが農業に生きがいを持てるように応援していきたいと思います。
- 土佐あか牛が好きで毎年楽しみにしています。これからも応援しています。
- 美味しいお米をありがとうございます。
- 先日神峯寺ツアーに参加していただいたみかんがとても美味しかったので、ふるさと納税の申し込みをさせてもらいました。これからも安田朗くんと共に色々な企画がされることを楽しみにしています。
- 11月に立派なゆずを送っていただき部屋中にゆずの香りが広がりました。お裾分けでも安田町のゆずは立派なので大好評です。ありがとうございました。

徒然なかやま

安田町ふるさと応援隊からのお便り
～中山をどんどん元気にしていこう～

自然薯直販会場大好評！新年に向けて新たなスタート！

11月28日、29日の2日間「味工房じねん」前の畑で、自然薯直販会を開催しました。この催しは新型コロナウイルスの影響で「なかやま山芋まつり」が中止になったことから中山に来て掘りたての自然薯を楽しんでほしいと思い企画したものです。2日間で町内外から約400人の来客があり大好評でした。

これからもコロナ対策をしつつ、新しいイベントや活動を意欲的にしていきたと考えています！みなさま本年もよろしくお願いいたします。

安田町ふるさと応援隊一同

☆中山を元気にする会定例会☆	1月21日（木）午後6:00開催予定です。
☆中山健康教室ピラティス☆	1月18日（月）午後7:00開催予定です。 場所：集落活動センターなかやま 活動室

集落活動センターなかやま･応援隊へのお問い合わせ、ご意見、ご要望は、
☎30－1750、FAX30－1826までお気軽に! ^◯^
安田町ふるさと応援隊

１月の「町長室開放日」及び「町長中山支所勤務日」について

町民の声がしっかり届く、町民の目線に立った、町民と共に歩くまちづくりを進めるため、毎月「町長室開放日」と「町長の中山支所勤務日」を設けています。

日ごろ感じていることや役場への提言など、皆さまのご意見をお聞かせください。

◆町長室開放日　**1月19日（火）**　　◆中山支所勤務日　**1月26日（火）**

◎基準時間　午前10:00から12:00まで ／ 午後 2:00から 5:00まで

※来客の状況により、若干お待ちいただく場合や、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる場合がありますのでご了承ください。

令和3年度 幼保連携型認定こども園

安田さくら園入園児募集

☆下記のとおり園児の募集を行いますので、入園を希望される方はお申し込みください。
なお、特別な事情がある場合は、年度途中での入園申し込みもできますが、受け入れ体制により途中入園ができないことがあります。

☆国による3歳以上児の保育料無償化に加え、本町で安心して子育てしていただける取り組みとして、3歳以上児の給食費、および3歳未満児の利用者負担金（保育料、給食費）を無料とします。
（ただし、本町に住所を有し現に居住しており、町税等に滞納がない、町内施設を利用する世帯に限ります。）

★ **対 象 者**　0歳児（生後6カ月以上）～5歳児で入園基準に該当する者
（令和3年4月2日現在の年齢）

★ **保育時間**　午前7時30分 ～ 午後6時30分
（保護者の就労時間等により利用できる時間が異なります）

★ **申込場所**　町教育委員会（安田町役場2階）

★ **申込期間**　**令和3年1月12日（火）～1月29日（金）**

◎入園基準について

入園を希望する場合は、子ども・子育て支援法に定める「給付認定」を受ける必要があります。
「給付認定」は保育を必要とする理由等を国が定める基準により次の3つの区分のいずれかに認定するものです。給付認定申請については、入園申し込みと同時に行うことができます。

給付認定区分

認定区分	内容	利用時間
１号認定	満３歳以上で、保育を必要としない場合 （２号認定以外の子ども）	教育標準時間（１日3～4時間）
２号認定	満３歳以上で、保護者の就労等の事由により、保育を必要とする場合	保育標準時間（１日11時間） 保育短時間（１日８時間）
３号認定	満３歳未満で、保護者の就労等の事由により、保育を必要とする場合	保育標準時間（１日11時間） 保育短時間（１日８時間）

※「保育標準時間」「保育短時間」は、保護者の就労時間により認定されます。

給付認定事由（保育を必要とする理由）

①保護者の就労	保護者が、就労しているため保育を行うことが困難
②母親の出産等	妊娠中であるか又は出産後間がない
③病気等	疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有している
④介護等	同居の親族等を常時介護又は看護している
⑤災害の復旧等	震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっている
⑥求職活動等	求職活動（起業の準備も含む）を継続的に行っている
⑦就学等	学校、専修学校、各種学校その他教育施設に在学している
⑧職業訓練	職業訓練を受けている
⑨児童虐待	児童虐待が行われている又は、再び行われるおそれがあると認められる
⑩配偶者の暴力	配偶者からの暴力により、保育を行うことが困難であると認められる
⑪育児休業	保護者の育児休業に係る子ども以外の子どもが、引き続き保育所等を利用することが必要であると認められる
⑫その他	その他町長が、認める前各号に類する状態にある

問い合わせ先　町教育委員会　☎38－6714　FAX38－6717
安田さくら園　☎38－6618　FAX38－6617

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便りvol.42～

日本遺産
Story #051

JAPAN HERITAGE
日本遺産

光のフェスタでハーブサミットと ハーブフェスティバルのＰＲをしました

10月31日から12月13日までの毎週土日に「光のフェスタinモネの庭2020」が北川村「モネの庭」マルモッタンで開催され、メイン会場の「ボルディゲラの庭」で令和3年に延期となった第27回ハーブサミットin中芸と中芸ハーブフェスティバル2020のPRを行いました。

3種類のハーブティーにゆず茶をペアリングして試飲を行い、それぞれのハーブの香り、効能を美しい風景を眺めながら体験していただきました。

ブルードリンクはゆずを入れると色が変化し、小さなお子様が不思議そうに眺めていたことが印象的でした。

どのハーブティーも大変好評で、ゆずの香りを堪能していただき、寒い日の温かいハーブのドリンクは身体も暖まるとの感想も聞かれました。来年の本番に向けてこれからもPRを続けていきます。

日本遺産プロモーションイベントの開催

令和3年2月13日(土)から2月21日(日)まで、高知市の高知城歴史博物館にて中芸の日本遺産のプロモーションイベントを開催する予定です。旧魚梁瀬森林鉄道の写真展や中芸のグルメ出店、最終日にはシンポジウムを開催し、その模様はオンラインでも配信します。このイベントは同じく日本遺産の「四国遍路」との共催も予定しています。

ゆずFeSも2月14日(日)から3月14日(日)まで開催することが決まりました。こちらも高知城博物館でのゆずFeSのPRに合わせてスタートする予定です。

詳細が決まり次第広報でもお知らせしていきますのでよろしくお願いします。

問い合わせ先　中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
（中芸広域体育館内）　☎30-1865
FAX30-1866
E-mail　yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
HP　http://yuzuroad.jp/　「ゆずとりんてつ」で検索

健康手帳

新型コロナウイルス感染予防 ～新しい生活様式～

新型コロナウイルス感染拡大予防のために「新しい生活様式」の実践が勧められています。
厚生労働省が示す下記の実践例を参考に、できることを一人一人が心がけましょう。

（１）一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

□人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける。
□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
□外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
□家に帰ったらまず手や顔を洗う。
　人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
□手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。

※　高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

□感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
□発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
□地域の感染状況に注意する。

（２）日常生活を営む上での基本的生活様式

□まめに手洗い・手指消毒　□咳エチケットの徹底
□こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）　□身体的距離の確保
□「３密」の回避（密集、密接、密閉）
□一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
□ 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

（３）日常生活の各場面別の生活様式

買い物
□通販も利用
□１人または少人数ですいた時間に
□電子決済の利用
□計画をたてて素早く済ます
□サンプルなど展示品への接触は控えめに
□レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等
□公園はすいた時間、場所を選ぶ
□筋トレやヨガは、十分に人との間隔を
　もしくは自宅で動画を活用
□ジョギングは少人数で
□すれ違うときは距離をとるマナー
□予約制を利用してゆったりと
□狭い部屋での長居は無用
□歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用
□会話は控えめに
□混んでいる時間帯は避けて
□徒歩や自転車利用も併用する

食事
□持ち帰りや出前、デリバリーも
□屋外空間で気持ちよく
□大皿は避けて、料理は個々に
□対面ではなく横並びで座ろう
□料理に集中、おしゃべりは控えめに
□お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加
□接触確認アプリの活用を
□発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

（４）働き方の新しいスタイル

□テレワークやローテーション勤務　□時差通勤でゆったりと　□ オフィスはひろびろと
□会議はオンライン　□対面での打合せは換気とマスク

問い合わせ先　町保健センター　☎38−6678　FAX38−6679

― 高知大学医学部看護学科だより ―

子どもは“遊ぶのがしごと”

昔から“子どもは遊ぶのがしごと”といわれています。子どもにとって遊びは生活そのもので、遊びを通して体力や運動能力、手先の細かな動き、創造力や判断力、知性、社会性や道徳性など、さまざまな生活の基盤を作っていきます。

しかし、都市化や少子化が進展したことは、社会環境や人々の生活様式を大きく変化させ、子どもにとって遊ぶ場所、遊ぶ仲間、遊ぶ時間の減少、そして交通事故や犯罪への懸念などが体を動かして遊ぶ機会の減少を招いています[1)]。

さらに、科学技術の発展により、声一つでさまざまなことが操作できるなど、体を動かさずに何かが行えるという、どんどん便利な生活様式になってきています。生活が便利になってきたことは、とてもありがたいことではありますが、体を動かす機会の減少にもなっています。

実は、このことも、子どもの活動量の減少にもつながっています。加えて、新型コロナウイルス感染症によって自粛や3密回避など、ますます子どもの活動量を減少させてしまっています。屋内での遊びは、近年ではスマートフォンやタブレットなど電子機器で動画をみたりゲームをするなどの遊びが多くなっています。

子どもが、走るなどの大きな動きだけでなく、掴む・めくるといった小さな動きも含めて“体を動かす”ということは、その使ったところの筋肉や骨を育てていくことになり、運動能力が鍛えられることはもちろん、体力がつき免疫力も高まり、いわゆる“丈夫な体”も作っていきます。

そこでお勧めするのが、外遊びです。たとえば“鬼ごっこ”決められたルールの中で、走って止まって、止まったかと思ったら急に向きを変え走ったりしながら、鬼からタッチされる時に体をよじってよけたり、鬼は捕まえようと手を伸ばしたり、考え追いかけたりとさまざまな動きが遊び一つに入っています。缶けりだと、“ける”という動作が入ってきます。

このように、遊びの中の何気ない動きの一つ一つが、子どもの心身の発達に大きく影響し、効果をもたらしています。他にも、外で遊ぶと、よく食べよく眠るという生活のリズムが整いますし、日差しを浴びて体を思いっきり動かすことでストレスの発散になり、ポジティブ思考にもなります。

寒い時季、こんな時季だからこそ、子どもたちと外で遊んでみませんか。

1）文部科学省 幼児期運動指針
https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/undousisin/1319771.htm(20201024閲覧)

臨床看護学講座　小児看護学　松本智津

令和2年度 自衛官等採用案内

自衛官候補生		
任期制自衛官のコースで、任期終了後は民間企業へ就職、又は、継続して選抜試験に合格すれば昇任して「曹」に進むことも可能です。		
資　格	受付期間・試験日	備　考
採用予定月の1日現在 18歳以上33歳未満の者 32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者	受付：年間を通じて実施 第6回採用試験：１月16日(土)	身分：特別職国家公務員(自衛隊員) 宿舎：無料、食事：支給(無料) 週休2日制、祝日、各種休暇あり 初年度収入：約260万円～ 任期満了時：特例退職手当支給

☆状況により、試験日が変更される場合があります。
☆詳しくは、自衛隊高知地方協力本部のホームページをご覧いただくか、
自衛隊高知地方協力本部 安芸地域事務所までご連絡ください。
☎35－2749　E-mail kochi.pco.aki@rct.gsdf.mod.go.jp

唐浜休憩所が完成しました

唐浜地区国道沿いに整備を進めてきました休憩所がこのほど完成しました。

この休憩所は、老朽化が進んでいた観光トイレ、簡易プール、郷土産品販売所を、海を眺めながら休憩できる空間として再整備したもので、休憩所としての利用のほか、町内施設への周遊を促す情報発信の場として活用することとしています。

整備にあたりご協力いただきました地区の皆さまに感謝申し上げます。

高知県立高知城歴史博物館　正月催し物のお知らせ

企画展「知られざる城博コレクション」

令和3年1月1日（金･祝）～3月8日（月）

県内外から寄贈・寄託された土佐藩・高知県ゆかりの初公開資料を含む品々をご紹介。多彩な資料を通して、土佐の歴史や文化を新発見！

展示情報

●総合展示室Ⅰ土佐藩の歴史（第4期）
特集「大名家の年賀状」

令和3年2月23日(火・祝)まで山内家にあてて出された諸大名からの年賀状を展示します。

島津重豪年賀状

●総合展示室Ⅱ大名道具と土佐の文化（第4期）
特集コーナー「末広がりでおめでたく」

令和3年1月18日(月)まで「末広」の異名を持つ扇の見どころや丑年にちなんだ資料、新年にふさわしい縁起の良い資料を展示します。

日月図軍扇

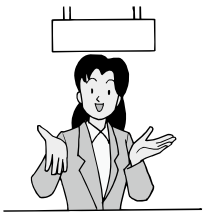
■開館時間　9時～18時（日曜日は8時開館）※展示室への入室は閉館30分前まで

■展示観覧料　700円　高校生以下、県内65歳以上の方は無料

■会場／問い合わせ先　高知県立高知城歴史博物館　☎088-871-1600　**■HP**　https://www.kochi-johaku.jp/

町県民税　第4期分
国民健康保険税　第7期分
後期高齢者医療保険料　第7期分

納期限日　2月1日



安田文芸

（順不同）

川柳

丁寧に　説明されても　嘘は嘘
おしゃべりも　離れていては　調子出ず
中　淑美

「しらさぎ」と　腕を競うて　大公望
大いびき　爆睡猫の　鼻提灯
西岡　益子

飽きるほど　剥いだ渋柿　縄のれん
豊作の　柿をねらって　鳴くカラス
小松由加子

夢を見る　皆生温泉　カニ試食
コーラス部　昭和歌謡で　若返り
西岡佐千子

度忘れの　漢字多くて　行き詰る
菊一輪　あなたの香　ついてくる
長戸　寿子

年きけば　毎年変るき　わからんと
感染図　娘(こ)の住む町の　数字追う
清岡　恭子

なごみ和通信

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として休館することがありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

あけましておめでとうございます。今年もよい年でありますように。

役場新庁舎完成記念企画展「写真で見る安田町～昭和・平成から令和へ～」、新年は3日より開催です。

安田の大きな海、おかっぱ頭の女の子、農林漁業の様子など、昭和、平成、令和と時代とともに移り行く歴史を感じる一コマの、その一部は町民の方々からの提供も受けての写真展です。

季節柄、帰省中に来館された方にも、ご好評をいただいております。

また、新庁舎「やすだリビング」でも関連写真展を開催中ですので、ぜひご覧ください。

なお好評につき、安田町まちなみ交流館・和の写真展を、令和3年4月19日まで延長します。展示写真の入れ替えも随時行っておりますので、懐かしい思い出と新たな発見探しに、ご来館をお待ちしています。

安田まちなみ交流館・和（なごみ）
開　館　時　間／午前9:00～午後5:00
企画展観覧料／200円（高校生以下、障害者手帳提示者無料）
休　　館　　日／火曜日（祝日の場合は翌日）
安田町大字安田1674番地1　☎・FAX 38-3047

安田町歴史・文化・観光ナビサイト　なごみの旅
http://yasuda-nagomi.com/
安田町なごみの旅

慶弔ニュース（11月受付分）

地区名	氏名	年月日	世帯主	続柄	性別
おくやみ					
東島	北川冨佐子	R2・11・12	北川冨佐子	本人	女92歳
中ノ川	山本三三男	R2・11・15	山本三三男	本人	男92歳
東島	齊藤　忠造	R2・11・22	齊藤　忠造	本人	男90歳

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

交通事故の概況

（令和2年1月1日～令和2年11月30日）

1．県内　（　）内は11月発生件数

	件数	死者	傷者
2年	(114)1,147	(2)31	(131)1,255
元年	(134)1,394	(3)32	(147)1,530
増減	(△20)△247	(△1)△1	(△16)△275

2．安芸署管内　（　）内は11月発生件数

	件数	死者	傷者
2年	(1)34	(0)2	(2)39
元年	(4)52	(0)2	(4)61
増減	(△3)△18	(0)0	(△2)△22

※1、2は物損を除く

3．安田町発生件数

		11月計	累計
人身	件数	0	2
	死者	0	0
	傷者	0	2
物損		9	83

社協あったかふれあいセンター事業　１・２月の予定

名　称	実　施　場　所	実　施　日　時
若鮎会	保健センター	月　10:00～15:00 木　13:30～15:00
ときめき中山	集落活動センターなかやま	火　10:00～14:00
なかやま		金　13:30～15:00
ほたるの会 （ほたるカフェ）	保健センター	水　10:00～15:00 （カフェ10:00～14:00）
福祉館	福祉館	月・木　9:30～11:30
ぽかぽかデー	せせらぎの郷 小川	金　10:00～12:00
ほんわか和田	和田集会所	金（月2回）13:30～15:00
間　下	間下集会所	木　13:30～15:00
男dayの会	保健センター	月（第1）15:00～18:00
いこい	東島老人憩いの家	月　13:30～15:00
中村東	中村東集会所	月・木　13:30～15:00
ふれあい	ふれあいセンター	火・木　10:00～15:00
唐　浜	唐浜老人里の家	水・金　13:30～15:00
不動いきいきクラブ	不動集会所	金　10:00～11:30
東　谷	東谷集会所	金　13:30～15:00
西　北	小松さん宅	火　9:30～11:00
内京坊	内京坊集会所	金　13:30～15:00
射　場	射場集会所	水　13:30～14:30
庄　田	保健センター	火・金　10:00～11:30
西　島	西島老人里の家	金　13:30～15:00
安田はまゆう合唱団	保健センター	火（第1･3バンド練習） （第2･4コーラス練習） 13:30～15:00
手作り大好きクラブ	保健センター	木（第1･3）13:30～15:00

※日時･内容等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

＊感染症予防＊集いに参加する際の注意事項＊

送迎時…車に乗る前に検温チェックしましょう（自宅で検温OK）。**発熱**や体調不良の場合はお休みし様子を見ましょう。

会場では…濃厚接触しないように**間隔**を十分にとり、マスクをしましょう。手洗いをしっかりしましょう。

会場の衛生管理…**換気**を行いましょう。使用後のアルコール消毒を行いましょう。

各集いで、いろいろな教室を行っています。

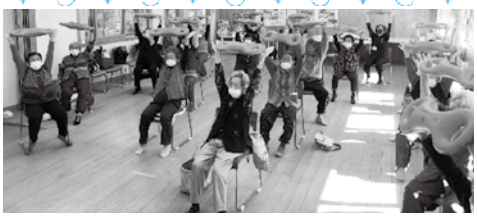
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況により中止になることがあります。ご了承ください。）

１/18（月）13:30～14:30　東島老人憩いの家…口腔ケア講座
１/18（月）13:30～14:30　保健センター…音楽療法
１/19（火）11:00～12:00　保健センター…口腔ケア講座
１/20（水）13:30～14:30　射場…3B体操
１/20（水）13:30～14:30　保健センター…リハビリ教室
１/21（木）10:00～11:00　福祉館…3B体操
１/22（金）10:30～11:30　せせらぎの郷小川…3B体操
１/25（月）13:30～14:30　保健センター…口腔ケア講座
１/26（火）10:00～11:00　ふれあいセンター…口腔ケア講座
２/４（木）13:30～14:30　中村東…口腔ケア講座
２/５（金）11:00～12:00　不動集会所…口腔ケア講座
２/５（金）10:00～11:00　せせらぎの郷小川…音楽療法
２/５（金）13:30～14:30　内京坊…口腔ケア講座
２/９（火）10:00～11:00　ふれあいセンター…音楽療法
２/10（水）13:30～14:30　唐浜老人里の家…3B体操
２/10（水）13:30～14:30　射場…口腔ケア講座
２/15（月）13:30～14:30　保健センター…3B体操

☆**興味のある方は、ぜひ見学･体験にお越しください。**☆

不動いきいき食堂
1月27日（水）
12:00～13:00
お弁当300円要予約。
地域の方と交流して楽しい一時を過ごしましょう。

男dayの会…11月9日　新しい会員が青いエプロンと三角巾を身に着けニコニコ顔で参加してくれました。この日のメニューは「五目寿司、茄子のはさみ揚げ、芋の天ぷら、刺身、すまし汁、大根のサラダ」美味しくいただきました。



ときめき中山…11月10日　3B体操を行いました。手具（ベル）を使うことで無理なくストレッチすることができます。終わるころには身体がポカポカになり「肩こりが楽になった」と言う声が聞こえてきました。コロナ禍の運動不足解消ができました。

文化祭…11月14日、15日　西島、ときめき中山、手作り大好きクラブ、ほたるカフェの皆さんが「クラフトテープのかご」「案山子」「ぞうり」「マスク」「レースのテーブルクロス」等の力作を展示してくれました。

唐浜…11月20日　リハビリ教室で町田先生の楽しいお喋りと笑顔に癒やされながら、身体ほぐし、認知症予防運動、転倒予防運動など、自宅でも気軽にできる運動を教えてもらいました。

あったかふれあいセンターは、どなたでも参加できます。
問い合わせ先　町社会福祉協議会
☎38－5500　FAX38－6878
（担当:竹内･小川）

祝

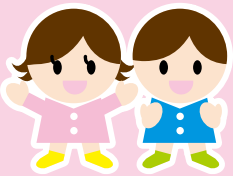
今春から小学1年生になる 安田さくら園きりん組の皆さんを紹介します

上段左から
大寺　貴子さん(おおてら　きこ)　公文　哲聖くん(くもん　てっせい)
伊吹　柚香さん(いぶき　ゆずか)　有光　　伴くん(ありみつ　ばん)
中島　慶大くん(なかじま　けいた)　小松　優心くん(こまつ　ゆうしん)
小松　夏和さん(こまつ　なつわ)
小原　亨太くん(おはら　こうた)

下段左から
松本　依愛さん(まつもと　いちか)　井冨　　巧くん(いとみ　たくみ)
上總　佑季くん(かずさ　ゆうき)　中野　翔太くん(なかの　しょうた)
西山　夏穂さん(にしやま　かほ)　宮本　柚希さん(みやもと　ゆずき)
佐川　優月さん(さがわ　うづき)　山下明日姫さん(やました　あずき)
小島みれなさん(おじま　みれな)

お父さん、お母さん、ありがとう！わたし、1歳になりました。

今月号では令和元年12月生まれの子どもを紹介します。
とびっきりの笑顔でデビューです。



大きくなったでしょ！

12月21日生まれ

山下　冬朱姫(ふずき)ちゃん
(唐浜)父：知希さん
　　母：五百合さん
(お父さんから)いつもにこにこのふーちゃんでいてね
(お母さんから)毎日癒やしてくれてありがとう(*´ω`*)
これからも癒やしのふーちゃんでいてください

日本郵便株式会社と包括連携協定を締結しました

12月1日、日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定の締結式を行い、黒岩町長と橋本安田郵便局長がそれぞれ協定書に署名しました。

日本郵便株式会社との包括連携協定は、県内の市町村では初めてで、今回の包括連携協定の締結により、幅広い分野で簡便な手続きによる事業協力が可能になりました。

今後は、次の6項目の連携事項について定例協議を行い、具体的な取組事項を決定していくこととしています。

（1）　安全・安心な暮らしの実現に関すること
（2）　地域経済活性化に関すること
（3）　未来を担う子どもの育成に関すること
（4）　観光等情報発信・ＰＲに関すること
（5）　防災・災害対策に関すること
（6）　その他、地方創生の推進および住民サービスの向上に関すること